

一般消費者の皆様へ

北九州葬祭業協同組合
理事長 小宮徹二

北九州葬祭業協同組合のご紹介

北九州葬祭業協同組合（北九葬協）は、北九州市及びその近郊地域の葬祭専門業者の団体でございます。

現在は、全国葬祭業協同組合連合会（全葬連）の所属団体として、日々活動を行っております。全葬連は、全国各地に組織されている56の葬祭事業協同組合が連合した日本最大の葬祭専門業者の団体です。技術の向上、明瞭な価格システムの確立・普及、ご喪家にご満足いただける葬祭実践の指導を通じ、儀礼文化の健全な発展に貢献しています。私ども北九葬協も、全葬連の理念の下、北九州地域発展に貢献すべき日々精進しております。

現在、私どもの団体に所属しております葬儀社は、現在10社で北九州市及び行橋市・中間市での地域にて活動を行っております。

また、全葬連では、災害時にそなえ、日頃から木棺を常時備蓄しております。阪神・淡路大震災をはじめ国内で発生した数々の災害時に木棺を拠出し、被災地の活動を支援しています。また、傘下の地域協同組合を通じ、被災地域の復興に協力しています。北九葬協でも、平成12年度に北九州市と「災害時における柩等埋葬用品の供給等の協力に関する協定」を結び、北九州市で災害が発生した際の対応・復興支援を行える体制を構築しております。

昨今、高齢化社会の進展とともに、お葬式に関する様々な思いや取り組みが日本社会では、取りあげられるようになりました。消費者から見た場合の明朗でない、現在のお葬式に関する不満などが表れております。このような消費者からの要望や不満な点を解消していくために、全葬連が中心となって、葬祭業界で働く人々の技能、社会的地位の向上を目指して設けられたのが「葬祭ディレクター技能審査」（厚生労働省認可）があります。同技能審査試験の合格者を葬祭ディレクターといいます。信頼できる葬祭のプロといえます。葬祭業者を選ぶ一つの基準といってもいいでしょう。北九葬協でも、葬祭ディレクターなどの取り組みや、消費者の視点から見た明朗なお葬式とは何かを日々考え、所属葬儀社が実際の業務の中で、お客様の立場にたったお葬式とは何かを実践できるように指導しております。

このたび、私どもの組合でも、ホームページを活用し我々の活動内容などを皆様にご覧いただきたいと考えております。また、<もしものとき>に関する様々なご相談にもこのホームページを通して対応を行ってまいります。今後ともよろしく御願い申し上げます。